横須賀市役所内で行われる訓練取材について

令和6年12月6日
横須賀市

1. 事前登録
　12月17日（火）の訓練取材及び市長へのぶら下がりを希望される方は、12月13日（金）12：00までに、市長室危機管理課あてに別紙「取材申込書」をメールでご返送ください。

2. 取材対象
（1）市長室内
　9時40分頃の米海軍から市長への第一報受信場面（5分間程度）
（2）災害対策本部室内
　9時50分頃から開始される、市長を始めとする横須賀市職員と米海軍や国等から派遣される連絡員との情報共有場面（1時間半程度）

3. 訓練当日
（1）集合場所：消防局庁舎4階エレベーターホール
（2）集合時間：12月17日（火）9：20
　消防局庁舎4階エレベーターホールに受付を設けます。取材される方は、必ず受付を済ませてください。
　市長室内の取材については、消防局庁舎4階から、市職員の誘導により移動しますので、受付終了後、市職員の指示があるまで周辺で待機してください。

4. その他
　〇訓練取材中は、社名入り腕章の着用をお願いします。
　〇訓練実施中の取材は、写真撮影及び映像撮影のみとし、訓練参加者へのインタビューや発話はご遠慮ください。
　〇市長室内への入退室は、市職員の指示に従ってください。
　〇災害対策本部室は、別添3に示す「取材者出入口」が開いている間のみ、入室してください。閉じている場合は、訓練の準備等をしていますので、入室はご遠慮ください。
　〇その他、訓練実施中は、市職員の指示に従って行動してください。
　〇訓練終了時、「災害対策本部室」において、市長のぶら下がりを予定しています。
　〇米海軍基地内での訓練取材を希望される方は、米海軍横須賀基地司令部　広報・報道部（℡816－5077）へお問合せください。

（連絡先）
横須賀市　市長室　危機管理課　総務・原子力防災係
TEL：046-822-8226　FAX：046-827-3151 電子メール：ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

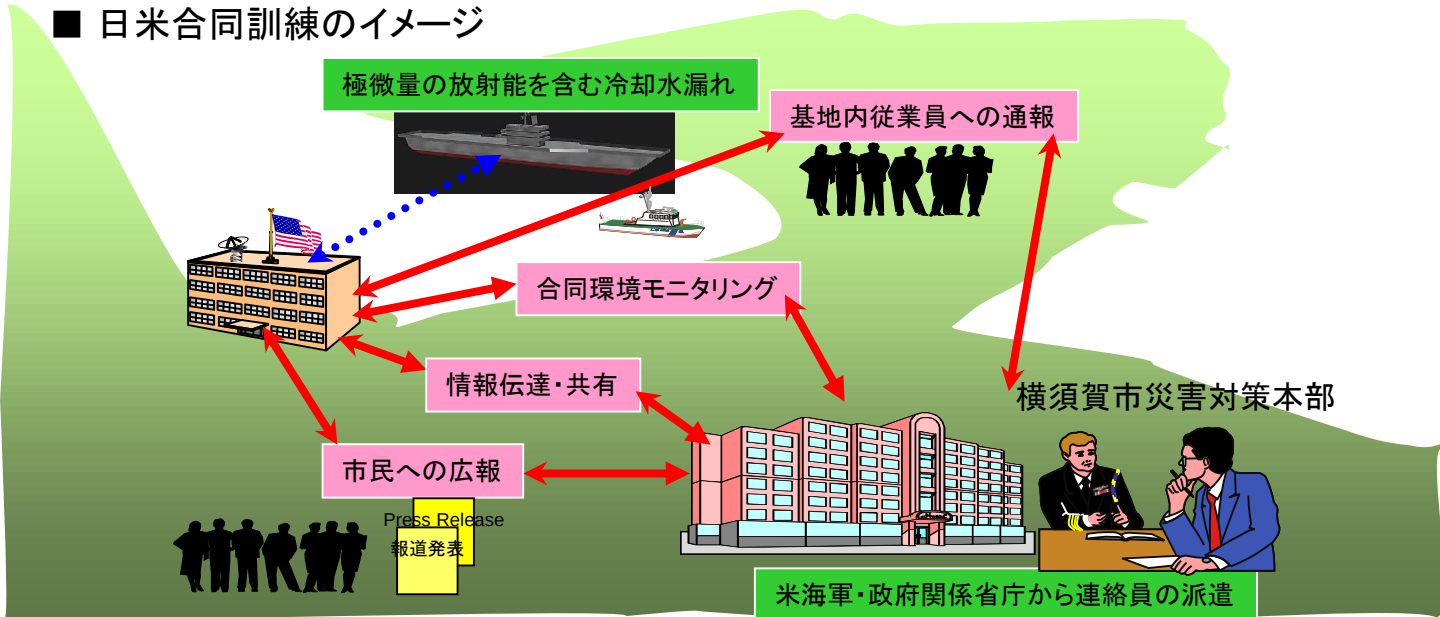
令和6年度 横須賀市の原子力空母に係る日米合同訓練の概要

■ 実施日時：令和6年12月17日（火） 9時30分から2時間半程度
■ 参加機関：
日本側：横須賀市、政府機関（外務省、内閣府、原子力規制庁、防衛省、海上保安庁、海上自衛隊）、
神奈川県、神奈川県警察
米国側：米海軍、米国大使館

■ 訓練想定・項目
横須賀港寄港中の原子力空母ジョージ・ワシントンから、ごく微量の放射能を含む冷却水漏れが発生したという想定で、次の訓練を実施します。

①情報伝達・共有訓練	■日米間の密接な情報伝達・共有 ■横須賀市災害対策本部に日米のあらゆる情報を集約
②広報訓練	■市民生活の安全と安心確保のため、迅速な広報（3回にわたりプレス・リリースの発出）
③基地内従業員への連絡・通報訓練	■基地内従業員へ迅速な連絡・通報
④日米合同モニタリング訓練	■ 日米の専門家による合同環境モニタリングの実施（空母停泊場所周辺）

■ 日米合同訓練のイメージ



別添1

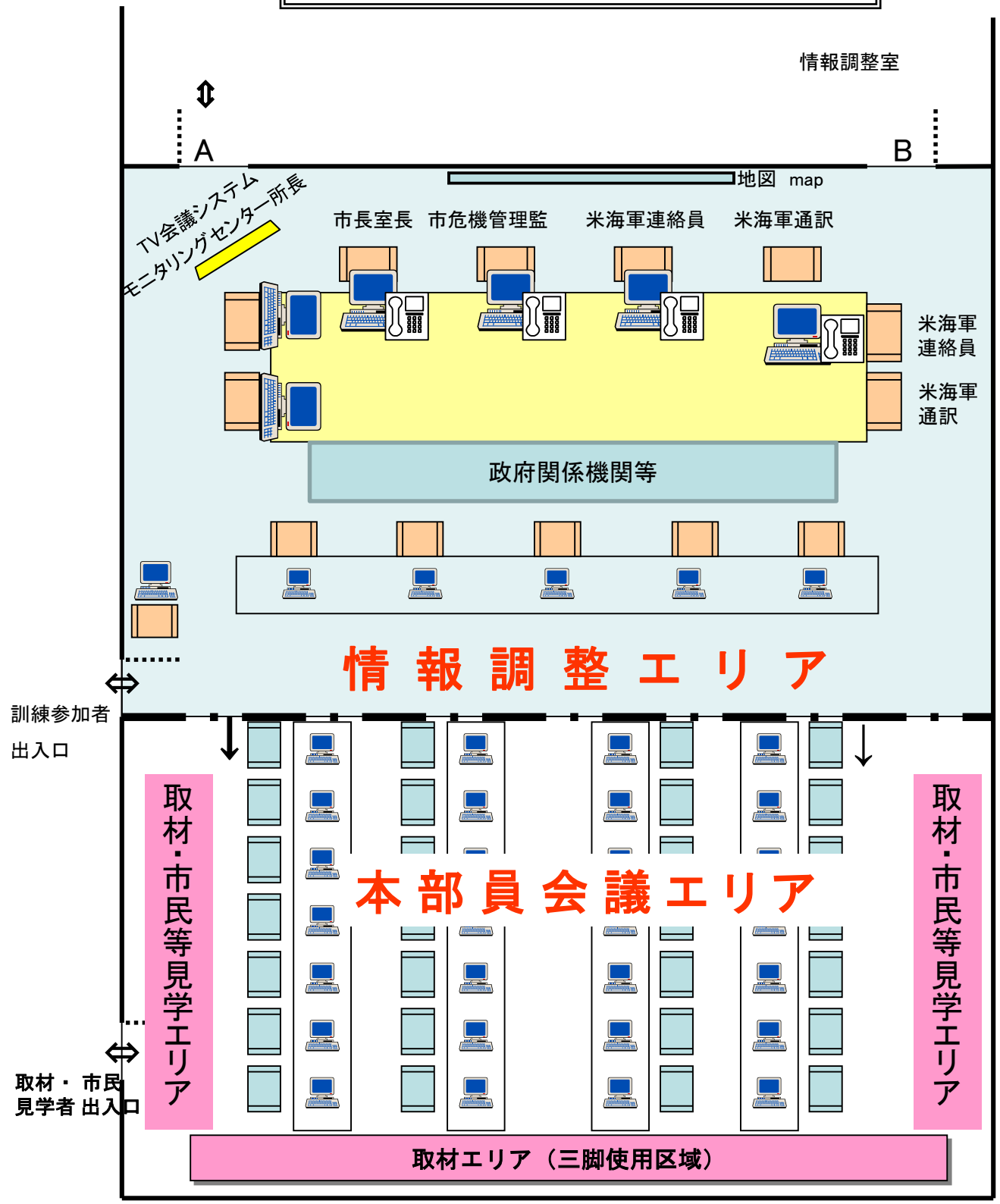
日米合同訓練　タイム・テーブル

時刻	市役所内（災害対策本部室）	米海軍施設内（ジョージ・ワシントン及び周辺）
9:30	米海軍からの第１報 災害対策本部の立上げ 第１回災害対策本部員会議 第１回報道発表（想定） 米海軍・国・県からの連絡員到着	事象発生 基地内従業員への第１報
10:30	第２回報道発表（想定） 日米で情報共有	日米合同モニタリング 基地内従業員への第２報
11:30	第２回災害対策本部員会議 災害対策本部の解散	基地内従業員への第３報
12:00	第３回報道発表（想定）	

（注）時間については、訓練当日の進行状況により前後することがあります。

別添2

災害対策本部室内取材エリア



取材は、市民等の見学を妨げないように、「取材エリア」のみでお願いします。なお、「災害対策本部員会議」を行っていない間は、「本部員会議エリア」内の移動は自由とします（「情報調整エリア」は常時立入禁止です）。三脚は「三脚使用区域」内のみ使用可です

参考　米海軍横須賀基地内で行われる訓練取材の注意事項

令和6年12月6日
米海軍横須賀基地司令部　広報・報道部

報道関係者各位

12月17日(火）に実施されます日米合同訓練の米海軍横須賀基地内における取材の御案内です。

●集合時間：12月17日（火）午前8時50分
●集合場所：米海軍横須賀基地正面ゲート（徒歩でお越しください）
●訓練の概要等：別添参照

基地内に入場後取材終了までの間は、団体行動となり、原則として、途中退場等、各社・個別対応は出来かねます。また訓練実施中は、写真撮影及び映像撮影のみとし、訓練参加者へのインタビューや発話は御遠慮ください。その他基地内においては、当方の指示に従って行動をしてください。

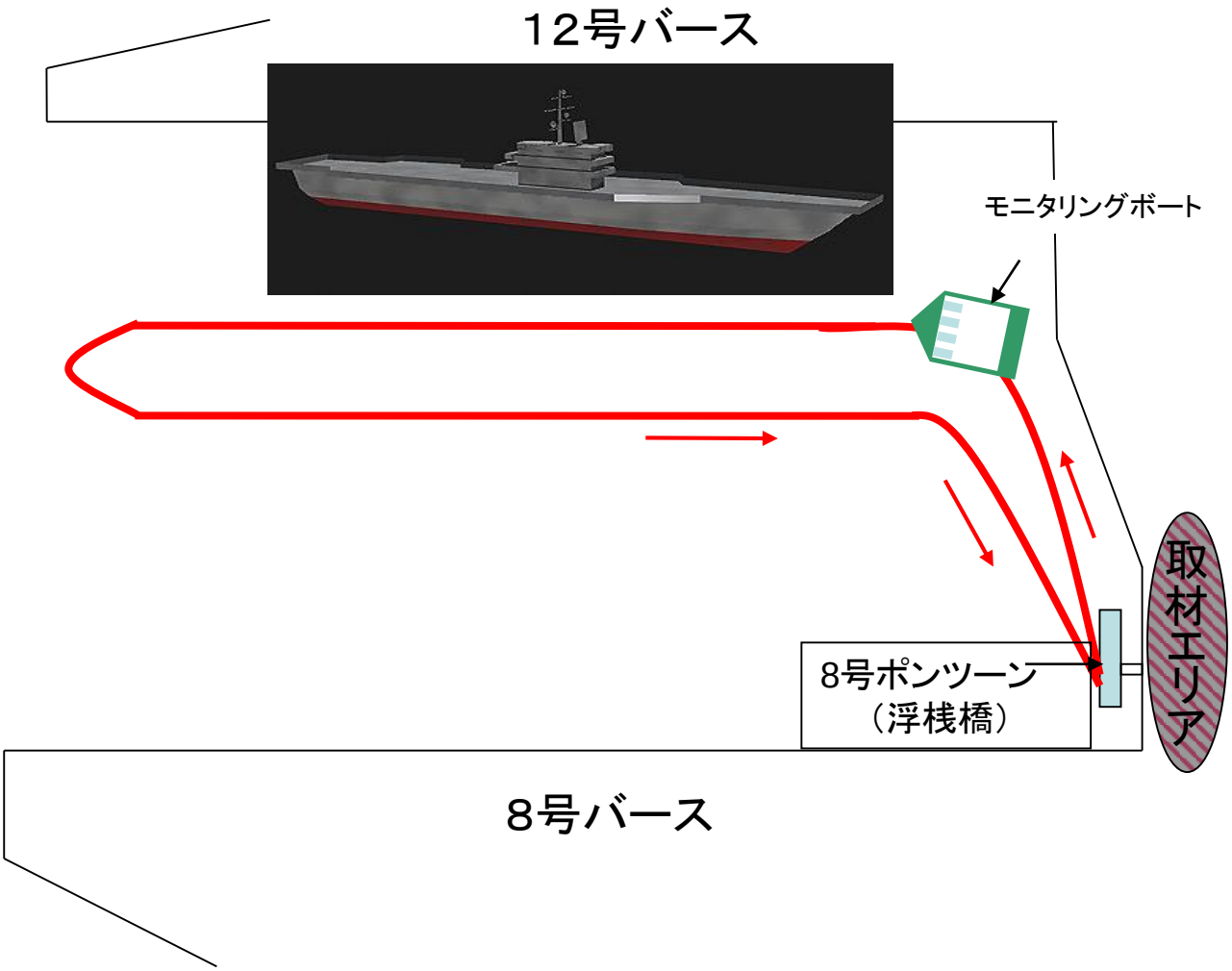
基地内の取材を希望される方は、Ｅメールで12月10日（火）正午（時間厳守）迄に、下記の必要事項を米海軍横須賀基地司令部　広報・報道部まで御連絡下さい。
なお、受け入れ人数に制限がある為、テレビ局からは各社３名様、新聞社や通信社からは各社２名様までのお申し込みとさせて頂きます。

●取材申請の必要事項
取材される方の、以下の情報が必要となります。
１．お名前（漢字とローマ字両表記で）
２．所属する会社、団体名
３．生年月日（西暦）
４．国籍
５．携帯電話番号
また、取材当日は以下の物をお持ちください。
１．各社の腕章
２．基地指定の身分証明書
①パスポート、 ②写真付きマイナンバーカード、
③運転免許証＋本籍地記載の住民票の２点セット、
④写真付き住民基本台帳カード、のいずれか。
期限切れのものは受付不可です。

当基地内への入場の手続き上、上記の個人情報を提出して頂く必要があります。
不備がある場合や、身分証明書をお忘れの場合は入場できませんのでご注意ください。

【連絡先】米海軍横須賀基地司令部 広報・報道部　電話：046-816-5077/2563/2566
Eメールアドレス：cfaycomrel@gmail.com

＜参考＞日米合同モニタリングにおける取材エリア



米海軍横須賀基地内で行われる日米合同訓練では、日米双方のモニタリングチームが、横須賀海上保安部のモニタリングボートに同乗し、空母ジョージ・ワシントン周辺のモニタリングを行うほか、海水や海底土の採取を合同で行います。